

# 2014年度 第2四半期決算説明会

2014年11月14日

株式会社 電通

**dentsu**

# 2014年度 第2四半期 連結決算概況

取締役 副社長執行役員

中本 祥一

\*本資料に含まれる数値、指標は、事業の実態に関して、適切な理解を促進することを目的として開示しており、財務諸表の数値とは異なる場合があることにご留意ください。用語の定義については、Appendicesをご参照ください。

2014年11月14日

# 本資料取扱い上の留意点

## 将来に関する記述について

本資料は、電通に関する「将来に関する記述」またはそれに該当しうるものを含んでおります。本資料に記載される過去の事実以外の記述は将来に関する記述であることがあります。「～を目標としている」、「～を計画している」、「～と考えている」、「～と予想される」、「～を目的としている」、「～する意向である」、「～するつもりである」、「～する可能性がある」、「～が期待される」、「～と見込まれる」、「～と予測する」、及びこれらに類似する意味の単語や言葉、又はそれらの否定文は、将来に関する記述です。将来に関する記述には、(i) 今後の資本支出、費用、収入、利益、シナジー効果、経済動向、負債、財務状況、配当政策、損失及び将来予測、(ii) 事業及び経営戦略、並びに (iii) 電通の事業に対する政府規制の影響に関する記述を含みます。

将来に関する記述は、期待されている結果に重大な影響を与えうるリスクや不確実性を伴い、一定の重要な前提に基づいています。多くの要因により、実際の結果は、将来に関する記述において想定又は示唆されていたものと著しく異なることがあります。かかる不確実性やリスクに鑑み、本資料を閲覧される方は、その記述が行われた日付け時点における予想でしかない将来に関する記述に過度に依存しないようご注意ください。

なお、現時点で想定される主なリスクとして、以下のような事項を挙げることができます(なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません)

- ① 景気変動によるリスク
- ② 技術革新およびメディアの構造変化によるリスク
- ③ 財務目標等の未達リスク
- ④ 取引慣行等に伴うリスク
- ⑤ 競合によるリスク
- ⑥ 情報システムへの依存に関するリスク
- ⑦ 法規制等に関するリスク
- ⑧ 訴訟等に関するリスク

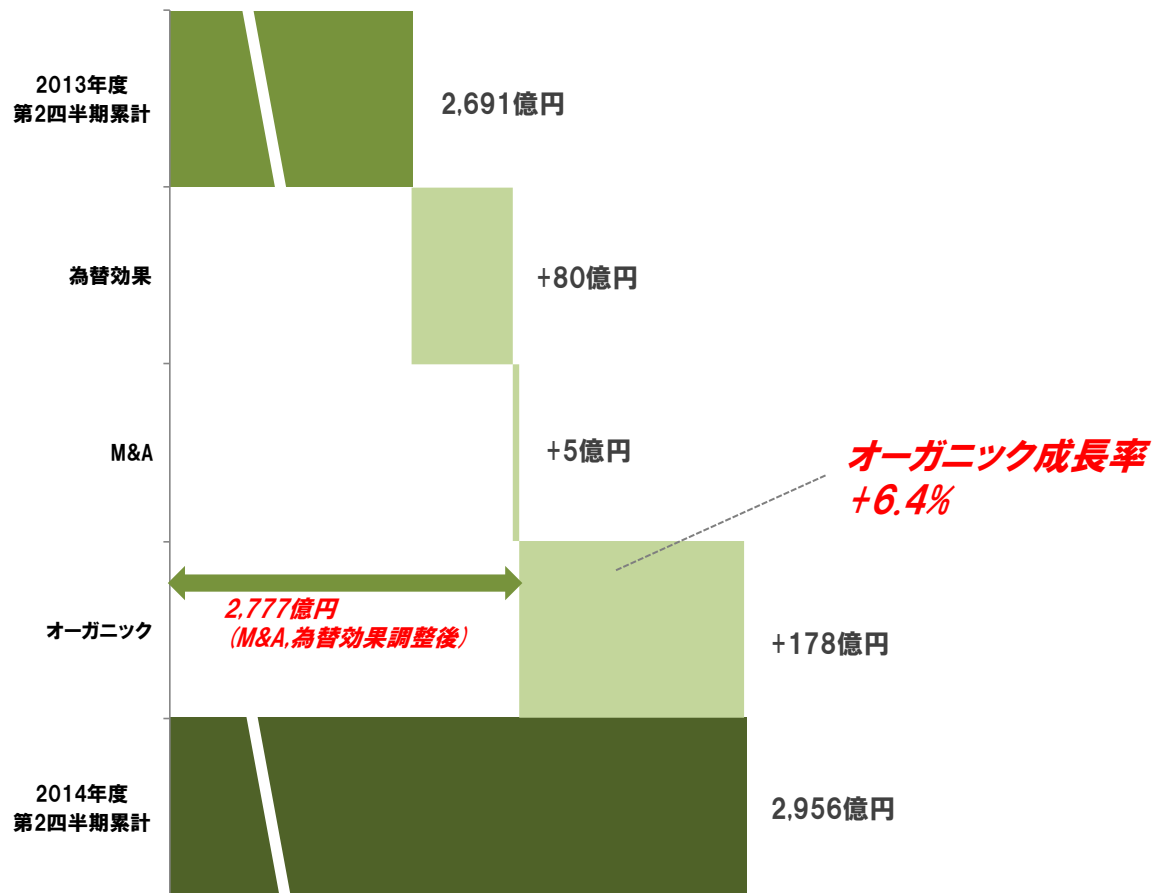
電通は、適用法令により義務付けられる場合を除き、本資料に含まれる将来に関する記述又はその他の記述を更新する義務を負うものではありません。

# 1. 第2四半期 連結決算ハイライト

(百万円)

	2014年度 第2四半期 累計	2013年度 第2四半期 累計	前年同期比 (%)	業績予想 (2014年5月 公表)	業績 予想比 (%)
Turnover	2,140,864	1,931,589	+10.8	-	-
売上高	1,136,878	1,082,360	+5.0	1,130,900	+0.5
売上総利益	295,674	269,193	+9.8	290,300	+1.9
営業利益	14,606	19,284	(24.3)	19,000	(23.1)
当期純利益	2,822	10,134	(72.1)	4,600	(38.6)
EBITDA	48,420	48,290	+0.3	-	-
のれん等償却前営業利益	39,225	40,111	(2.2)	40,700	(3.6)
オペレーティング・マージン	13.3%	14.9%	(1.6)	14.0%	(0.8)
一株当たり当期純利益(のれん等償却前)	95.2円	117.9円	(19.3)	-	-
(参考)アーンアウト債務再評価損益控除ベース					
のれん等償却前営業利益	44,903	37,907	+18.5	41,585	+8.0
オペレーティング・マージン	15.2%	14.1%	+1.1	14.3%	+0.9
為替					
円/USD (1-6月平均)	102.5円	95.6円	+7.2	97.6円	+4.9
円/GBP (1-6月平均)	171.0円	147.4円	+16.0	152.7円	+12.0

## 2. 売上総利益成長



### 3. 地域別の状況

(百万円)

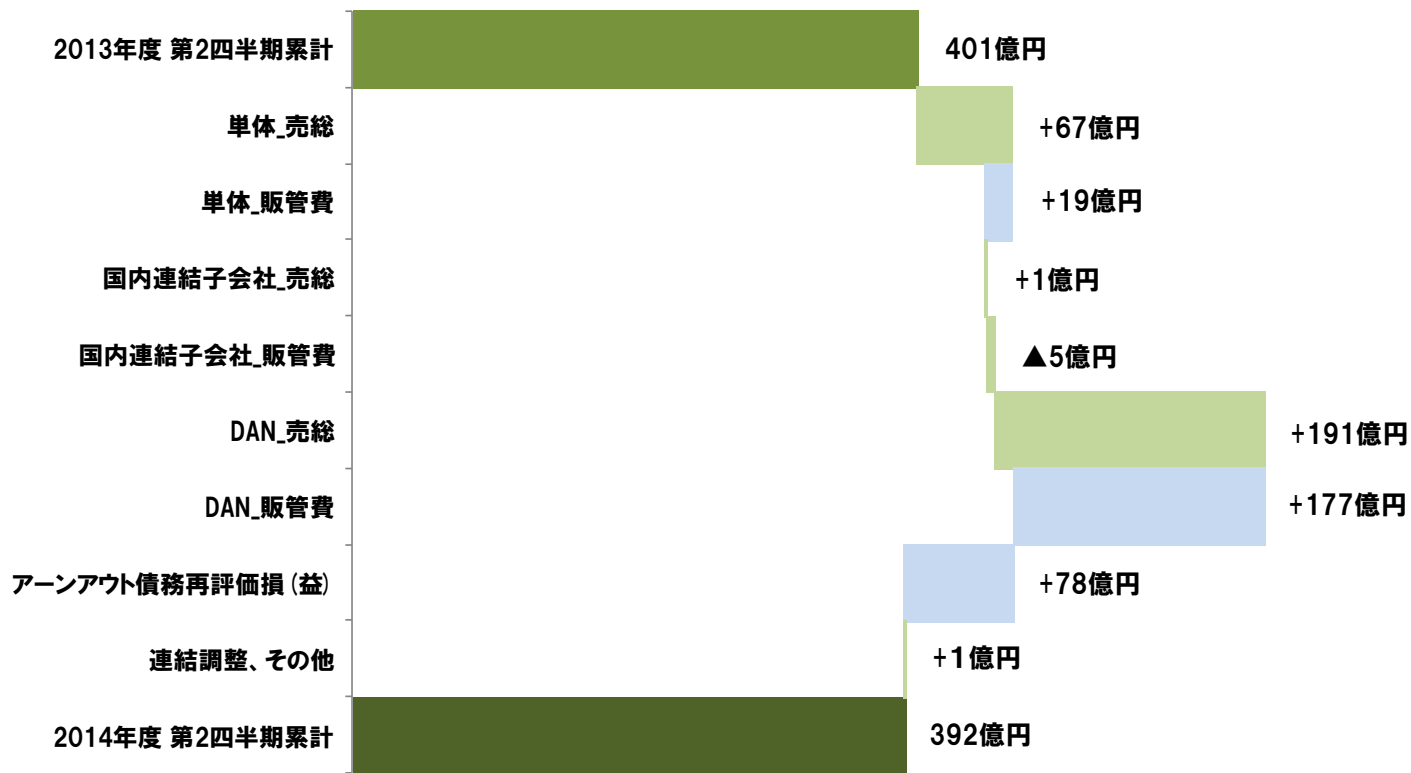
2014年度 第2四半期 累計	売上 総利益	前年 同期比 (%)	のれん等 償却前 営業利益	前年 同期比 (%)	オーガニック 成長率 (%)
日本 <i>オペレーティング・マージン</i>	150,116	+4.8	31,924 <i>21.3%</i>	+20.9 <i>+2.8</i>	+5.1
EMEA (欧州・アフリカ・中東)	58,994	+24.1	-	-	+8.6
Americas (米州)	47,121	+5.4	-	-	+4.9
APAC (アジア太平洋)	39,215	+15.5	-	-	+15.1
電通イービス・ネットワーク計 <i>オペレーティング・マージン</i>	145,331	+15.2	7,285 <i>5.0%</i>	(47.2) <i>(5.9)</i>	+9.0
連結調整、その他	226	-	15	-	-
電通グループ連結計 <i>オペレーティング・マージン</i>	295,674	+9.8	39,225 <i>13.3%</i>	(2.2) <i>(1.6)</i>	+6.4

アーンアウト債務  
再評価損益控除ベース

12,963 <i>8.9%</i>	+11.8 <i>(0.3)</i>
-----------------------	-----------------------

\*電通イービス・ネットワークのオーガニック成長率は、IFRS(国際財務報告基準)ベース

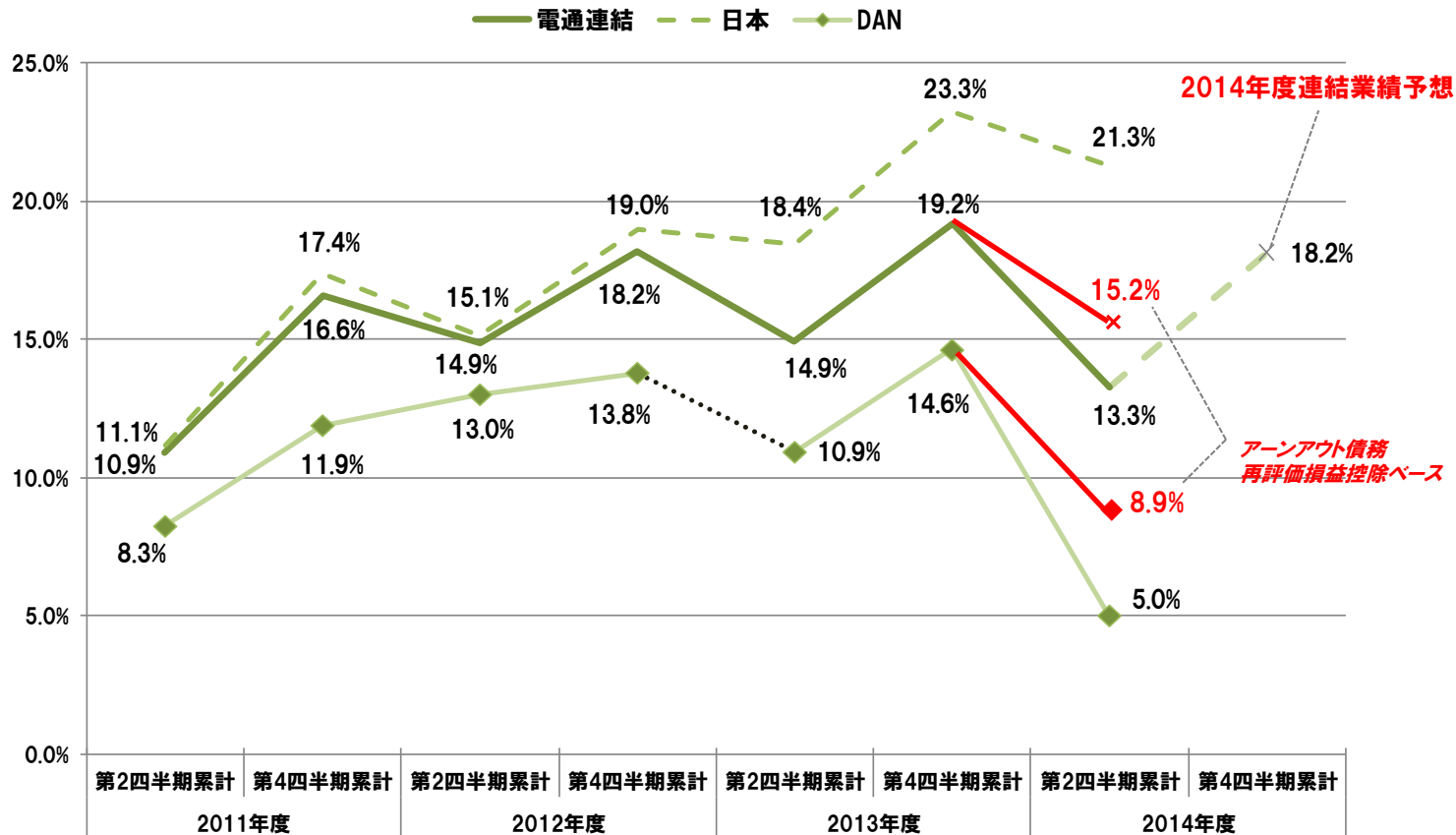
## 4. のれん等償却前営業利益 貢献分析



\*国内連結子会社及びDANの数値は、内部取引消去後

\*販管費：アーンアウト債務再評価損益を除く

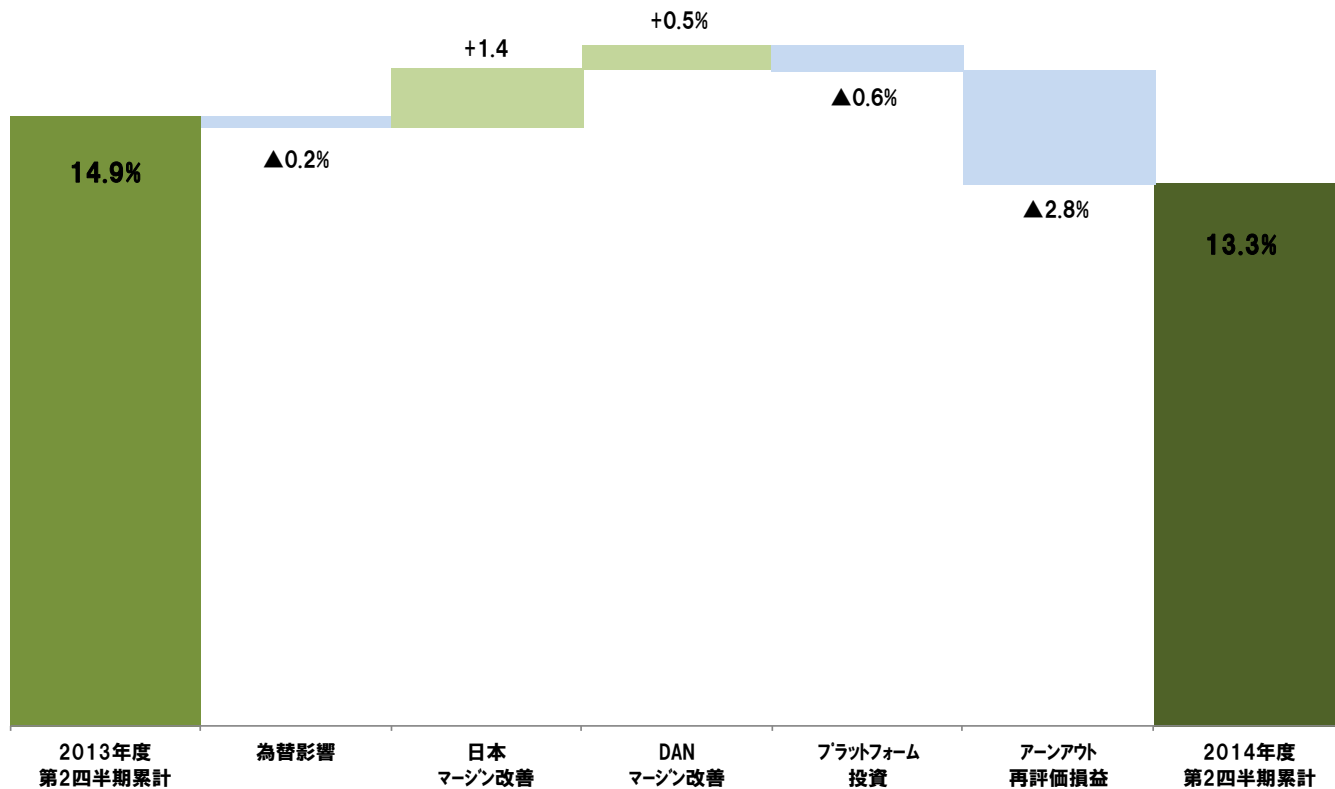
## 5. オペレーティング・マージン(のれん等償却前営業利益)推移



\*DAN: 2013年度より、旧イージス・グループ業績を連結



## 6. オペレーティング・マージンの変動要因



## 7. 営業外損益・特別損益・当期純利益

(百万円)

	2014年度 第2四半期 累計	2013年度 第2四半期 累計	前年同期差	前年同期比 (%)
営業利益	14,606	19,284	▲ 4,677	(24.3)
営業外損益	6,345	4,764	+ 1,580	+33.2
営業外収益	12,329	11,458	+ 871	+7.6
営業外費用	5,984	6,694	▲ 709	(10.6)
經常利益	20,952	24,049	▲ 3,096	(12.9)
特別損益	186	▲ 100	+ 287	-
特別利益	1,495	3,224	▲ 1,729	(53.6)
特別損失	1,308	3,325	▲ 2,016	(60.6)
税金等調整前当期純利益	21,139	23,948	▲ 2,808	(11.7)
法人税等	15,832	13,247	+ 2,584	+19.5
少数株主利益	2,484	566	+ 1,918	+338.7
当期純利益	2,822	10,134	▲ 7,311	(72.1)

## 8. 貸借対照表

(百万円)

	2014年 9月末	2014年 3月末	前期末差	前期末比 (%)
流動資産	1,259,260	1,368,385	▲ 109,124	(8.0)
固定資産	1,250,749	1,269,933	▲ 19,184	(1.5)
資産 (合計)	2,510,010	2,638,319	▲ 128,309	(4.9)
流動負債	1,160,522	1,253,263	▲ 92,741	(7.4)
固定負債	461,097	476,560	▲ 15,463	(3.2)
負債 (合計)	1,621,619	1,729,824	▲ 108,204	(6.3)
株主資本	704,267	715,828	▲ 11,560	(1.6)
その他の包括利益累計額	157,510	167,289	▲ 9,779	(5.8)
新株予約権	48	-	+ 48	-
少数株主持分	26,563	25,377	+ 1,186	+4.7
純資産 (合計)	888,390	908,495	▲ 20,104	(2.2)
負債・純資産 (合計)	2,510,010	2,638,319	▲ 128,309	(4.9)
円/USD	101.4円	105.4円	-	(3.8)
円/GBP	172.6円	173.8円	-	(0.7)

\*為替換算レート: 2014年3月末時点B/S:2013年12月31日付、2014年9月末時点B/S: 2014年6月30日付

## 9. 負債について

(百万円)

	2014年 9月末	2014年 3月末	前期末差
有利子負債	339,140	342,502	▲ 3,362
現金及び預金、有価証券	221,199	228,641	▲ 7,442
純有利子負債	117,941	113,861	+ 4,079
有利子負債(期中平均)	353,158	361,076	▲ 7,918
現金及び預金、有価証券(期中平均)	193,007	186,615	+ 6,392
純有利子負債(期中平均)	160,150	174,461	▲ 14,311
EBITDA (LTM)	130,948	130,818	+ 129
純有利子負債 / EBITDA (LTM)	0.90	0.87	
純有利子負債(期中平均) / EBITDA (LTM)	1.22	1.33	

\*期中平均: 直近四半期末から過去12ヶ月平均

\*LTM: Last twelve months (直近四半期末から過去12ヶ月分)

## 10. キャッシュフローの創出

(百万円)

	2014年度 第2四半期 累計	2013年度 第2四半期 累計	前年同期差	前年同期比 (%)
税金等調整前当期純利益	21,139	23,948	▲ 2,808	(11.7)
持分法による投資損益(益)	▲ 4,798	▲ 1,361	▲ 3,436	-
のれん償却費	15,542	13,406	+ 2,137	+15.9
減価償却費	18,270	15,599	+ 2,671	+17.1
減損損失	-	573	▲ 573	-
その他	10,330	535	+ 9,795	-
法人税等の支払額	▲ 30,681	▲ 24,095	▲ 6,585	-
(合計) 運転資本変動前キャッシュの創出額 ①	29,803	28,605	+ 1,198	+4.2

# 11. キャッシュフローの配分

	(百万円)			
	2014年度 第2四半期 累計	2013年度 第2四半期 累計	前年同期差	前年同期比 (%)
運転資本変動(増)減額 ②	2,056	▲ 7,300	+ 9,356	-
純有形固定資産取得による収支	▲ 4,982	▲ 2,420	▲ 2,562	+105.9
純投資活動による収支	▲ 23,603	▲ 313,810	+ 290,206	(92.5)
配当金支払額	▲ 4,902	▲ 3,986	▲ 915	+23.0
少数株主への配当金支払額	▲ 2,066	▲ 883	▲ 1,183	+134.0
(合計) キャッシュの使用額 ③	▲ 35,555	▲ 321,099	+ 285,545	(88.9)
株式の発行、自己株式の処分による収入 ④	0	120,008	▲ 120,008	(100.0)
換算差額・新規連結等 ⑤	▲ 383	2,992	▲ 3,377	-
現預金変動額(借入変動考慮前) ①(前頁)+②+③+④+⑤	▲ 4,079	▲ 176,794	+ 172,713	(97.7)
(参考)				
初期投資額	▲ 6,427	▲ 297,774	+ 291,346	(97.8)
アーンアウト支払額	▲ 9,421	▲ 10,452	+ 1,031	(9.9)
売却額	906	105	+ 801	+761.0

\*純有形固定資産取得による収支、純投資活動による収支、M&A収支額は、売却による収支分を相殺

## 12. 配当について

	2015年3月期 見通し	2014年3月期 実績	2013年3月期 実績
1株あたり年間配当金 (うち、1株あたり中間配当金)	40.00円 (20.00円)	33.00円 (16.00円)	32.00円 (16.00円)
配当性向	39.2%	23.4%	21.9%
(ご参考)			
IFRSベースの配当性向	19.2%		

# 13. 電通イージス・ネットワーク1月～9月売上総利益成長(未監査)

	オーガニック成長率 (%) (1月～9月実績)	オーガニック成長率 (%) (7月～9月実績)
EMEA (欧州・中東・アフリカ)	+9.3	+10.8
Americas (米州)	+7.7	+12.8
APAC (アジア太平洋)	+15.2	+15.5
<b>電通イージス・ネットワーク計</b>	<b>+10.3</b>	<b>+12.8</b>



# 14. 2014年度連結業績予想

(百万円)

	2014年度 年間見通し	5月公表比 (%)	2014年度 10~3月 見通し	2014年度 4~9月 実績
<b>売上高</b>	2,432,100	+2.6	1,295,221	1,136,878
前年同期比 (%)	+5.3		+5.6	+5.0
<b>売上総利益</b>	651,700	+ 4.6	356,025	295,674
前年同期比 (%)	+9.7		+9.6	+9.8
<b>のれん等償却前営業利益</b>	118,300	+ 2.4	79,074	39,225
前年同期比 (%)	+3.6		+6.8	(2.2)
<b>営業利益</b>	69,300	(4.4)	54,693	14,606
前年同期比 (%)	(3.1)		+4.8	(24.3)
<b>経常利益</b>	76,700	(1.5)	55,747	20,952
前年同期比 (%)	(7.1)		(4.7)	(12.9)
<b>当期純利益</b>	29,400	(5.5)	26,577	2,822
前年同期比 (%)	(24.2)		(7.3)	(72.1)

\*為替換算レート: 前回(5月)公表数値は2013年度の期中平均レート、今回公表数値は2014年度の期中平均レートを使用

## 15. IFRS 2014年度第2四半期累計PL (未監査)

(百万円)

	日本基準	表示組替	認識及び測定の違いによる影響				調整額計	IFRS
			のれん 償却停止	退職給付 関係	有形固定 資産関係	その他		
売上高	1,136,878	▲ 815,456	-	-	-	-	▲ 815,456	321,422
売上総利益	295,674	+ 1,842	-	-	▲ 48	-	+ 1,794	297,468
営業利益	14,606	+ 8,490	+ 15,498	+ 838	▲ 546	+ 313	+ 24,594	39,201
当期純利益	2,822	-	+ 15,498	+ 571	▲ 349	+ 2,496	+ 18,216	21,038

**IFRS調整後営業利益:**

IFRSベースの営業利益から、買収に伴う無形資産の償却費、減損、固定資産の売却損益、M&Aに伴う費用などの一時的要因を排除した定常的なビジネスのパフォーマンスを測る利益指標

IFRS 営業利益	39,201
調整項目	+ 9,750
買収に伴う無形資産の償却費	+ 9,075
M&A関連コスト	+ 281
固定資産売却益	▲ 112
関係会社株式売却益	▲ 306
固定資産除売却損	+ 472
特別退職金	+ 195
事務所移転費用	+ 406
その他	▲ 262
IFRS 調整後営業利益	48,951

\* 売上高: IFRS上は“収益”

\* 当期純利益: 親会社株主帰属分

## 16. IFRS 2014年度業績予想

(百万円)

	日本基準	表示組替	認識及び測定の違いによる影響				調整額計	IFRS
			のれん 償却停止	退職給付 関係	有形固定 資産関係	その他		
売上高	2,432,100	▲ 1,729,600	-	-	-	-	▲ 1,729,600	702,500
売上総利益	651,700	+ 4,100	-	-	▲ 100	-	+ 4,000	655,700
営業利益	69,300	+ 3,500	+ 31,100	+ 1,800	▲ 1,000	-	+ 35,400	104,700
当期純利益	29,400	-	+ 31,100	+ 1,100	▲ 700	▲ 900	+ 30,600	60,000
IFRS 調整後営業利益								129,700

\* 売上高: IFRS上は“収益”

\* 当期純利益: 親会社株主帰属分

**dentsu**

# 2014年度上半期の総括と今後の経営方針

**代表取締役 社長執行役員**

**石井 直**

このプレゼンテーション資料には、2014年11月12日現在の、経営陣の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。経済情勢などに関わるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

2014年11月

# Dentsu 2017 and Beyond

## マーケティング・コンバージェンスをリードする 真のグローバルネットワークへの進化

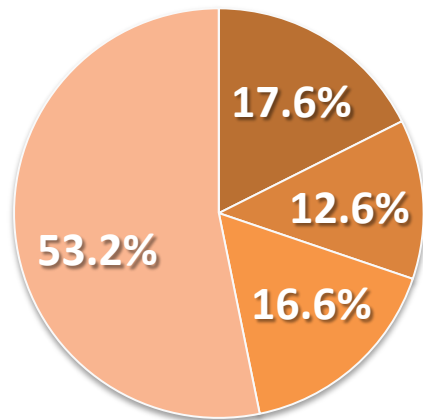
- Innovation x Reinvention -

- 1 グローバルでのポートフォリオ多極化
- 2 デジタル領域の進化と拡大
- 3 ビジネスプロセスの革新と収益性の拡大
- 4 コア・コンピタンスである日本市場での更なる事業基盤強化

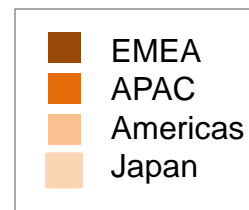
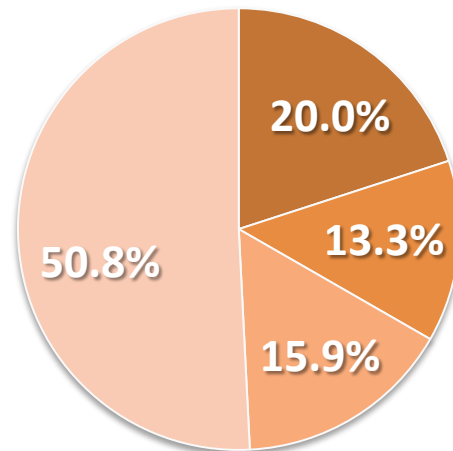
# 1 グローバルでのポートフォリオ多極化

地域別構成比（売上総利益ベース）

2013年度上半期



2014年度上半期



売上総利益 海外事業構成比

46.8% ▶ 49.2% ▶ 55%以上

2013年度  
上半期

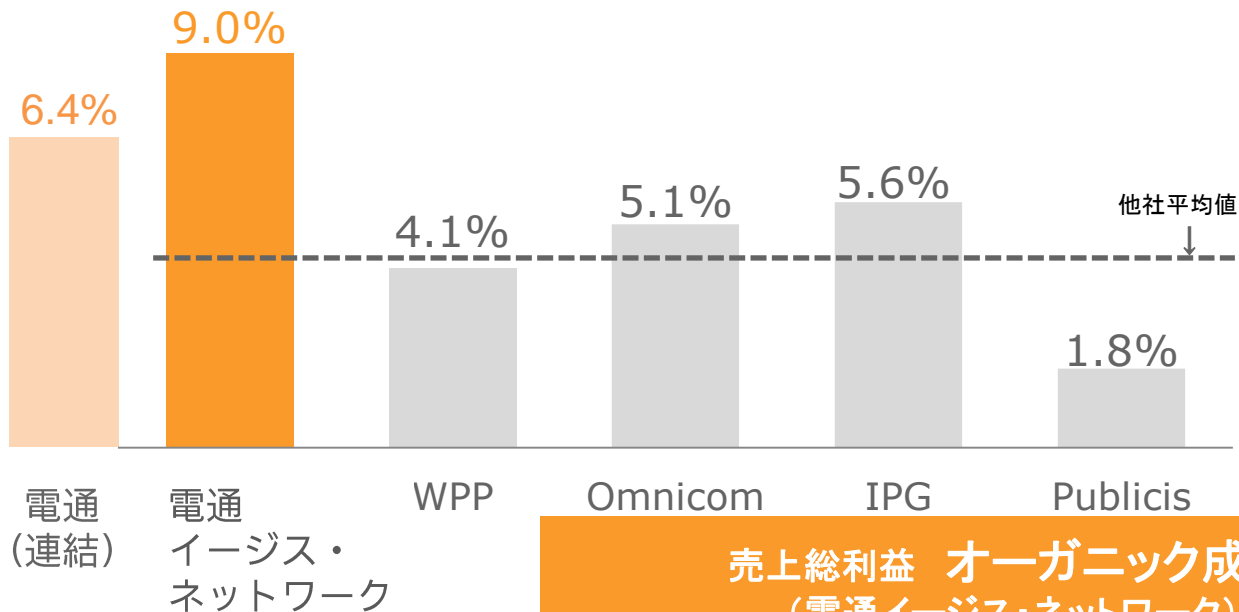
2014年度  
上半期

2017年度

# 1 グローバルでのポートフォリオ多極化

## ■ 競合他社を大きく上回るオーガニック成長

2014年度上半期オーガニック成長率



売上総利益 オーガニック成長  
(電通イーゼス・ネットワーク)

9.0%

2014年度上半期

# 1 グローバルでのポートフォリオ多極化: APAC(除く日本)

- 上半期は2桁のオーガニック成長を達成
- 好調な中国がAPAC全体の業績伸長をけん引
- その他主要市場も堅調に推移

## APAC オーガニック成長

15.1%

2014年度上半期



15.5%

2014年度7-9月期



# 1 グローバルでのポートフォリオ多極化: Americas

- ケーパビリティの拡充・統合が進展
- グローバルアカウントをはじめとする好調な新規ビジネスの獲得
- 下半期以降、北米地域の成長が更に加速

Americas オーガニック成長

4.9%

2014年度上半期



12.8%

2014年度7-9月期

# 1 グローバルでのポートフォリオ多極化: EMEA

- 上半期は英国・ロシアが好調に推移
- 下半期は北欧諸国・イタリア等で前向きなモメンタムを確認
- 引き続き、地政学的なリスクを注視

## EMEA オーガニック成長

8.6% ▶▶▶ 10.8%

2014年度上半期 2014年度7-9月期

## 2 デジタル領域の進化と拡大

- 日本事業のデジタル売上総利益は10.5%成長
- 海外事業のデジタル領域構成比は43%に増加
- 2016年には、海外事業のデジタル領域構成比50%到達も視野に

売上総利益 デジタル領域構成比

27% ▶ 29% ▶ 35%以上

2013年度  
上半期

2014年度  
上半期

2017年度

## 2 デジタル領域の進化と拡大

### ■ デジタルを中心とするM&Aの継続

2014年11月	英国・米国	<b>Fetch</b>	モバイル・エージェンシー
9月	米国	<b>Covario</b>	デジタル・エージェンシー
8月	南アフリカ	<b>Crimson</b>	エクスペリエンシャル・マーケティング
8月	ナイジェリア	<b>Media Fuse</b>	広告エージェンシー
7月	インド	<b>Milestone Brandcom</b>	OOH
5月	米国	<b>MKTG</b>	エクスペリエンシャル・マーケティング
5月	カザフスタン	<b>Fifty Four Media</b>	デジタル/OOH
5月	ブラジル	<b>NBS</b>	コミュニケーション・サービス
3月	フランス	<b>Lesmobilizers</b>	デジタル・エージェンシー
3月	英国	<b>Open Outdoor</b>	OOH
3月	タイ	<b>Workpoint Thai</b>	メディア
2月	ドイツ	<b>explido</b>	デジタル・エージェンシー
2月	中国	<b>Verawom</b>	ソーシャルメディア・エージェンシー
1月	ポーランド	<b>Socializer</b>	ソーシャルメディア・エージェンシー

### 3 ビジネスプロセスの革新と収益性向上

- 上半期は、アーンアウト関連評価額および海外事業の統合コストの増加によりマージン低下
- 海外事業の経営基盤の整備は、当初の計画通り順調に進行
- 2015年度以降、マージン改善に寄与

のれん等償却前 オペレーティングマージン

14.9%

2013年度  
上半期

13.3%

2014年度  
上半期

20%以上

2017年度

(通期予想: 18.2%)

## 4 コア・コンピタンスである日本市場での更なる事業基盤強化

- 日本事業の売上総利益は過去最高水準(上半期)
- マージンも2.8ポイント改善し、21.3%と高水準を維持
- 引き続き、統合ソリューション型の収益構造への転換に注力

日本事業 オーガニック成長

5.1%

2014年度上半期

## ■ カンヌライオンズ国際クリエイティビティ・フェスティバルでのグランプリなど、世界的に権威の高い広告賞で数多く受賞

---

2014年 10月 クリオ賞 : エージェンシー・オブ・ザ・イヤー

10月 スパイクス アジア2014 : エージェンシー・オブ・ザ・イヤー

6月 カンヌライオンズ 国際クリエイティビティ・フェスティバル : チタニウム部門 グランプリ

5月 D&AD賞 : デジタル・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー

5月 ワンショー : デザイン・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー

4月 ニューヨークADC賞 : デザイン・ファーム・オブ・ザ・イヤー

3月 アジア太平洋広告祭 (ADFEST2014) : アドバタイジング・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー

---

# 2015年の主要広告市場成長予測

	2014	2015
Japan	2.0%	1.7%
EMEA	3.3%	3.1%
Americas	5.6%	5.3%
APAC Excluding Japan	7.0%	7.8%
<b>世界全体 (59カ国)</b>	<b>5.0%</b>	<b>5.0%</b>

\*データ出所: Carat "Global Advertising Expenditure Trends Sept 2014 report" (予測値は暦年ベース)



## 中期経営計画の3年目に向けて

- グローバル事業ポートフォリオの更なる拡充
- 高成長が続くデジタル領域における収益創出力の強化
- 各地域での市場成長をアウトパフォームする事業成果の実現

# Appendices

# 1. 用語の定義

- Turnover: イージスのTurnover (イージス以外の当社の売上高に近い数値) を当社グループの売上高に加えた数値(未監査)
- EBITDA: 営業利益+のれん償却費+減価償却費
- のれん等償却前営業利益: 営業利益+のれん償却費+無形固定資産償却費(除くソフトウェア償却費)
- オペレーティング・マージン: のれん等償却前営業利益÷売上総利益
- のれん等償却費: のれん償却費+無形固定資産償却費(除くソフトウェア償却費)
- 一株当たり当期純利益  
(のれん等償却前) (当期純利益+のれん等償却費)\*÷期中平均株式数  
\*法人税等調整額への影響等を調整しない単純合算
- 為替変動による影響: 前年実績と前年実績を直近決算為替レートで洗い替えしたものととの差額
- M&Aによる成長: 前年同期初から直近決算期末までに実施したM&Aによる影響額(為替変動による影響を調整後。M&A先のオーガニック成長分は控除)
- オーガニック成長: 為替やM&Aの影響を除いた内部成長率。前年同期初から直近決算期末までに実施したM&Aについては、当期に連結された月数分は前年同期にも連結されていたと仮定して、M&A先も含めてオーガニック成長を計算
- IFRS調整後営業利益: IFRSベースの営業利益から、買収に伴う無形資産の償却費、減損、固定資産の売却損益、M&Aに伴う費用などの一時的要因を排除した定常的なビジネスのパフォーマンスを測る利益指標

## 2. 第2四半期の連結決算概況

(百万円)

	2014年度 第2四半期 累計	2013年度 第2四半期 累計	前年同期比 (%)	業績予想 (2014年5月 公表)	業績予想比 (%)
売上高	1,136,878	1,082,360	+5.0	1,130,900	+0.5
売上総利益	295,674	269,193	+9.8	290,300	+1.9
販売費及び一般管理費	281,067	249,908	+12.5	271,300	+3.6
営業利益	14,606	19,284	(24.3)	19,000	(23.1)
対売上総利益比率	4.9%	7.2%	(2.2)	6.5%	(1.6)
経常利益	20,952	24,049	(12.9)	21,600	(3.0)
税金等調整前当期純利益	21,139	23,948	(11.7)	-	-
当期純利益	2,822	10,134	(72.1)	4,600	(38.6)
のれん等償却前営業利益	39,225	40,111	(2.2)	40,700	(3.6)

### 3. 連結決算の四半期情報

(百万円)

	第2四半期	前年 同期比 (%)	第1四半期	前年 同期比 (%)
売上高	598,621	+5.4	538,256	+4.7
売上総利益	160,757	+9.9	134,916	+9.8
販売費及び一般管理費	145,997	+15.6	135,070	+9.3
営業利益(損失)	14,760	(26.2)	▲ 153	-
対売上総利益比率	9.2%	(4.5)	▲0.1%	+0.5
経常利益	17,489	(22.6)	3,463	+138.8
税金等調整前当期純利益	16,639	(31.7)	4,500	-
当期純利益(損失)	3,558	(74.3)	▲ 735	-
のれん等償却前営業利益	27,163	(9.7)	12,062	+20.2

## 4. のれん等償却費明細

(百万円)

	B/S計上額 2014年 9月末時点	2014年度 第2四半期 償却額
のれん	554,006	15,542
無形固定資産(除くソフトウェア)	227,428	9,075
のれん等償却費		24,618
為替レート 円/GBP	172.6円	171.0円

## 5. 有利子負債の状況① (期末残高)

	(百万円)
	2014年 9月末
短期借入金	19,865
長期借入金 (*1)	298,307
社債 (*1)	17,967
リース債務 (*1)	2,999
有利子負債計	339,140
現金及び預金、有価証券	221,199
純有利子負債	117,941

\*1 流動負債に分類されているものを包含

## 6. 有利子負債の状況②(返済スケジュール)

2014年9月末	1年未満	1年超2年以内	2年超3年以内	3年超	合計
<b>電通本社銀行借入</b>					
一年以内返済予定長期借入金	30,106百万円	-	-	-	30,106百万円
長期借入金	-	34,608百万円	2,720百万円	177,540百万円	214,868百万円
小計	30,106百万円	34,608百万円	2,720百万円	177,540百万円	244,974百万円
<b>海外子会社借入金残高</b>					
<b>短期借入金</b>					
現地通貨建て(円換算後)	19,844百万円	-	-	-	19,844百万円
<b>長期借入金</b>					
ドル建て社債	\$75百万	\$35百万	-	\$65百万	\$175百万
ポンド建て長期借入金	-	£ 60百万(*1)	-	-	£ 60百万
ドル建て長期借入金	-	-	-	\$400百万	\$400百万
その他現地通貨建て借入金(円換算後)	-	2,431百万円	-	-	2,431百万円
小計(円換算後)	27,587百万円	16,312百万円	-	47,245百万円	91,145百万円

\*1 2014年9月17日に繰上返済



## 7. 単体業績の概況

(百万円)

	2014年度 第2四半期 累計	2013年度 第2四半期 累計	前年同期比 (%)	業績予想 (2014年8月 公表)	業績 予想比 (%)
売上高	734,808	717,583	+2.4	755,500	(2.7)
売上総利益	107,413	100,653	+6.7	-	-
売上総利益率	14.6%	14.0%	+0.6	-	-
販売費及び一般管理費	84,186	82,263	+2.3	-	-
営業利益	23,226	18,390	+26.3	21,900	+6.1
対売上総利益比率	21.6%	18.3%	+3.3	-	-
経常利益	43,332	29,727	+45.8	37,000	+17.1
税引前当期純利益	43,316	30,672	+41.2	-	-
当期純利益	33,375	23,137	+44.3	25,200	+32.4

## 8. 単体業績の四半期情報

(百万円)

	第2四半期	前年 同期比 (%)	第1四半期	前年 同期比 (%)
売上高	377,912	+2.9	356,896	+1.9
売上総利益	57,170	+8.3	50,243	+4.9
売上総利益率	15.1%	+0.8	14.1%	+0.4
販売費及び一般管理費	43,797	+3.2	40,388	+1.4
営業利益	13,372	+29.4	9,854	+22.3
対売上総利益比率	23.4%	+3.8	19.6%	+2.8
経常利益	16,353	+15.5	26,979	+73.2
税引前四半期純利益	16,056	+0.9	27,260	+84.7
四半期純利益	10,860	(13.2)	22,514	+112.0

## 9. 単体業務区分別売上高の状況

(百万円)

	第2四半期			第1四半期		
	前年 同期比 (%)	構成比 (%)		前年 同期比 (%)	構成比 (%)	
新聞	24,002	(2.5)	6.4	22,855	(6.9)	6.4
雑誌	8,107	(6.9)	2.1	7,051	(10.1)	2.0
ラジオ	3,491	(5.3)	0.9	3,391	(8.1)	1.0
テレビ	165,055	(0.7)	43.7	183,458	+4.0	51.4
テレビタイム	76,074	(1.1)	20.1	78,784	+9.5	22.1
テレビスポット	88,980	(0.4)	23.5	104,673	+0.2	29.3
インタラクティブメディア	17,406	+12.2	4.6	16,573	+19.3	4.6
OOHメディア	11,479	(2.0)	3.0	13,142	(3.3)	3.7
クリエイティブ	50,790	+3.1	13.4	46,262	+1.2	13.0
マーケティング/プロモーション /デジタルソリューション	48,134	(10.4)	12.7	36,462	(3.0)	10.2
コンテンツサービス	39,392	+59.7	10.4	17,603	+0.7	4.9
その他	10,053	+9.5	2.7	10,094	+6.5	2.8
合計	377,912	+2.9	100.0	356,896	+1.9	100.0

# 10. 単体業種別売上高の状況

(百万円)

	第2四半期			第1四半期		
	前年 同期比 (%)	構成比 (%)		前年 同期比 (%)	構成比 (%)	
情報・通信	72,213	+54.5	19.1	48,397	+5.0	13.6
飲料・嗜好品	39,919	+5.2	10.6	46,816	+0.7	13.1
化粧品・トイレタリー	28,635	(1.9)	7.6	30,895	+0.9	8.7
金融・保険	28,193	(9.1)	7.5	27,777	(1.5)	7.8
自動車・関連品	24,016	(4.7)	6.4	24,060	+11.7	6.7
食品	22,075	(1.6)	5.8	25,393	+12.2	7.1
流通・小売業	21,211	(6.2)	5.6	23,815	+1.7	6.7
外食・各種サービス	18,589	(11.3)	4.9	17,330	(8.1)	4.9
薬品・医療用品	17,038	+0.4	4.5	16,260	(1.0)	4.6
趣味・スポーツ用品	15,858	(17.8)	4.2	14,672	+13.6	4.1
交通・レジャー	14,343	(10.3)	3.8	15,055	+3.3	4.2
官公庁・団体	12,611	(16.3)	3.3	8,783	(0.2)	2.5
不動産・住宅設備	12,050	+10.1	3.2	9,520	(11.7)	2.7
家電・AV機器	11,796	(2.6)	3.1	11,453	(14.5)	3.2
ファッション・アクセサリ	8,573	+1.0	2.3	8,879	(18.2)	2.5
その他	30,785	(5.0)	8.1	27,783	+13.0	7.8
合計	377,912	+2.9	100.0	356,896	+1.9	100.0

# 11. 為替影響分析

	期中平均レート			期末日レート		
	2014年度 第2四半期 累計	2013年度 第2四半期 累計	前年同期比 (%)	2014年 9月末	2014年 3月末	前期末比 (%)
円/USD	102.5円	95.6円	+7.2	101.4円	105.4円	(3.8)
円/EUR	140.4円	125.5円	+11.9	138.3円	145.1円	(4.6)
円/GBP	171.0円	147.4円	+16.0	172.6円	173.8円	(0.7)
円/中国元	16.7円	15.3円	+9.0	16.5円	17.3円	(4.6)

## 売上総利益に占める主要通貨の割合

(%)	円	USD	EUR	GBP	中国元	その他	合計
2014年度 第2四半期累計	50.8	13.0	9.6	5.4	5.3	15.9	100.0

## 12. IFRS 2013年度PL (未監査)

(百万円)

	日本基準	表示組替	認識及び測定の影響				調整額計	IFRS
			のれん 償却停止	退職給付 関係	有形固定 資産関係	その他		
売上高	2,309,359	▲ 1,666,075	-	-	-	-	▲ 1,666,075	643,284
売上総利益	594,072	+ 4,240	-	-	▲ 145	-	+ 4,094	598,166
営業利益	71,490	+ 8,215	+ 26,836	+ 947	▲ 1,033	+ 2,140	+ 37,108	108,599
当期純利益	38,800	-	+ 26,836	+ 1,312	▲ 661	+ 217	+ 27,706	66,507

IFRS 営業利益	108,599
調整項目	+ 18,310
買収に伴う無形資産の償却費	+ 15,666
M&A関連コスト	+ 809
固定資産売却益	▲ 1,963
関係会社株式売却益	▲ 1,939
固定資産除売却損	+ 518
減損損失	+ 2,005
特別退職金	+ 1,908
関係会社株式売却損	+ 4
関係会社清算損	+ 618
その他	+ 681
IFRS 調整後営業利益	126,909

\* 売上高: IFRS上は“収益”

\* 当期純利益: 親会社株主帰属分